

記者発表資料

平成26年10月31日(金)

資料配布先

長岡市記者会 長岡地域記者会
魚沼記者会 建設関係業界紙

本紙の投込みを以て解禁

国道17号浦佐バイパスが11月30日(日)に延伸します。 ～平成27年6月予定の「魚沼基幹病院」開院に向けて～

長岡国道事務所で整備を進めている国道17号浦佐バイパスのうち魚沼市十日町地区の約1.8kmの区間が11月30日(日)に開通することとなりましたのでお知らせします。あわせて市道宮田線も連絡道路として同時開通します。

なお、開通する時間や開通記念式典については、後日お知らせします。

○今回の開通による主な整備効果

【効果1】医療活動を支援します

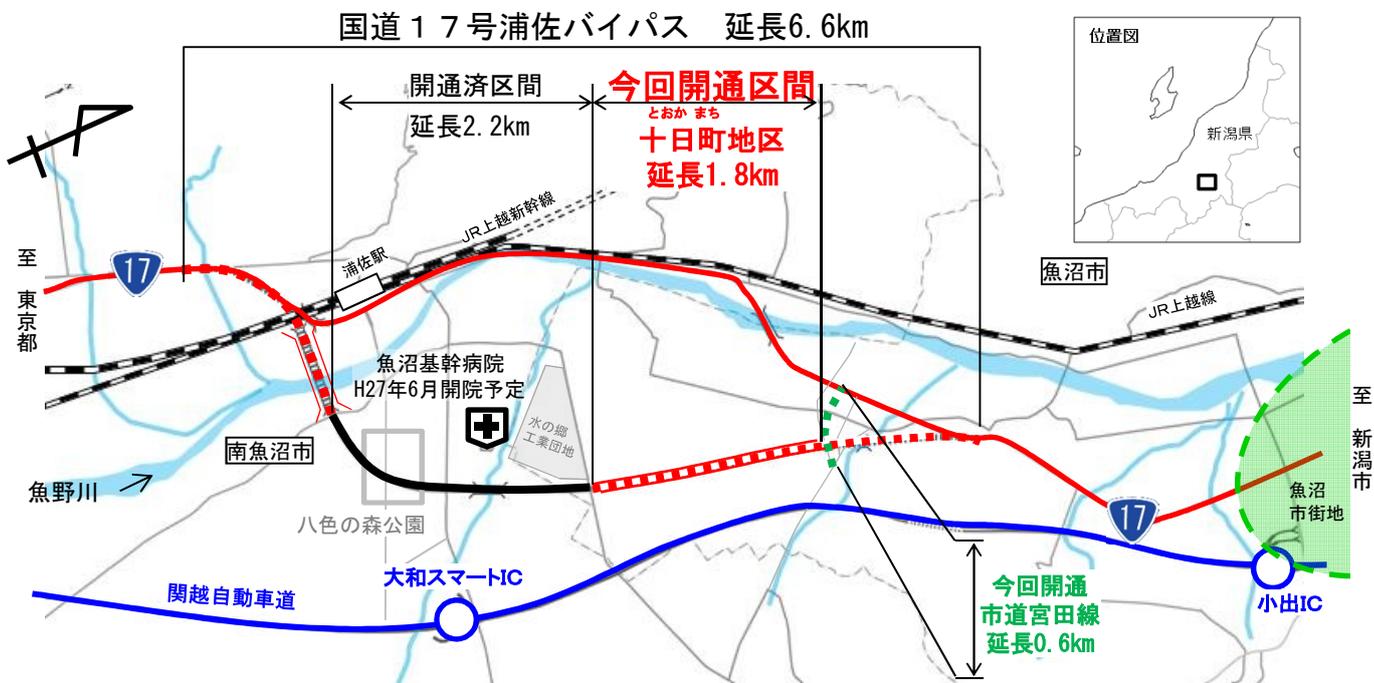
魚沼市街地から「魚沼基幹病院（H27.6開院予定）」への最短ルートとして機能

【効果2】冬期におけるスムーズな通行が可能になります

これまでは道路幅が狭く除雪作業による交通渋滞が発生→バイパス利用でスムーズな通行が可能

【効果3】「八色の森公園」がより利用しやすくなります

市民の憩いの場として年々利用者が増加している「八色の森公園」への連絡性が向上



お問い合わせ先

・国道17号浦佐バイパス 整備事業について



国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課長 嶋倉 正幸
[電話] 0258-36-4582

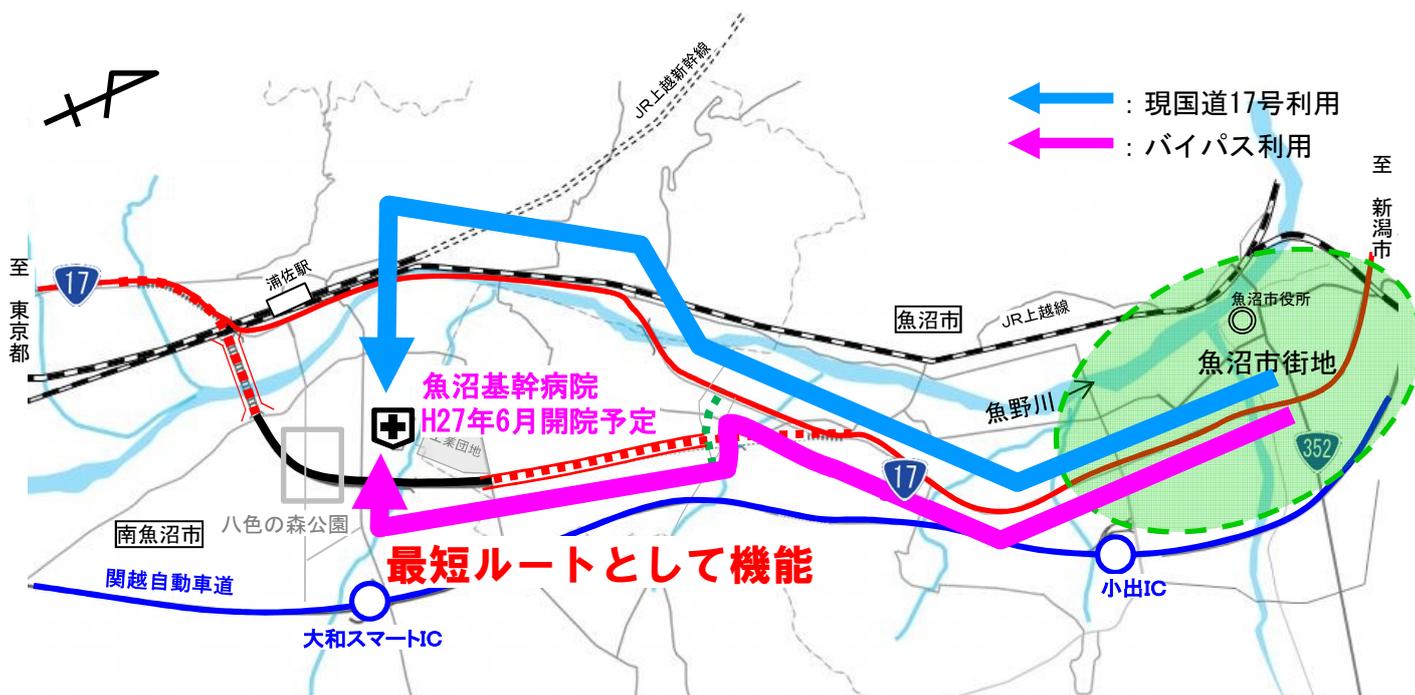
・市道宮田線 整備事業について

魚沼市役所 土木課長 櫻井 滋
[電話] 025-799-3134

今回の開通による主な整備効果

効果1 医療活動を支援します

- ◆ これまで、第三次医療機関がある長岡市（長岡赤十字病院）まで約1時間を要していた魚沼地域の人々にとって、平成27年6月に予定されている「魚沼基幹病院」の開院は念願です。
- ◆ この開院に、浦佐バイパスの延伸を間に合わせることができ、**魚沼市街地から病院までの最短ルート**として利用していただくことができます。



魚沼市街地からの所要時間

(魚沼市役所→魚沼基幹病院)
[降雪期 (H26. 2. 5) における試算]



魚沼基幹病院 H27年6月開院予定



魚沼基幹病院HPより

魚沼基幹病院：魚沼地域唯一の第三次救急医療機関として平成27年6月開院予定

- ・ 国道17号現道利用〔開通前〕：H26. 2. 5の平日12時間平均より算出
- ・ 浦佐バイパス利用〔開通後〕：浦佐バイパス走行速度を40km/hと想定

(注)現国道17号の道路幅が狭い区間以外の走行速度(H26.2.5)

今回の開通による主な整備効果

効果2 冬期におけるスムーズな通行が可能になります

- ◆ ^{うおぬま}魚沼地域は日本有数の豪雪地域です。(過去10年平均の最深積雪は約220cm^{※注1})
- ◆ これまで、国道17号の現道では道路幅が狭いため除雪作業で年間約80時間^{※注2}もの片側通行規制が生じ、それに伴う交通渋滞が発生していました。
- ◆ これからは、バイパスを利用することでスムーズな通行が可能となります。

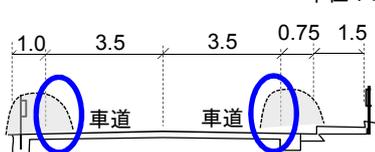
※注1：気象庁小出観測所の10年平均値（2004～2013年）

※注2：除雪作業時の片側通行規制時間の10年平均値（H16～H25年度）

開通前(現在の国道17号利用)

道路横断面図

単位：m

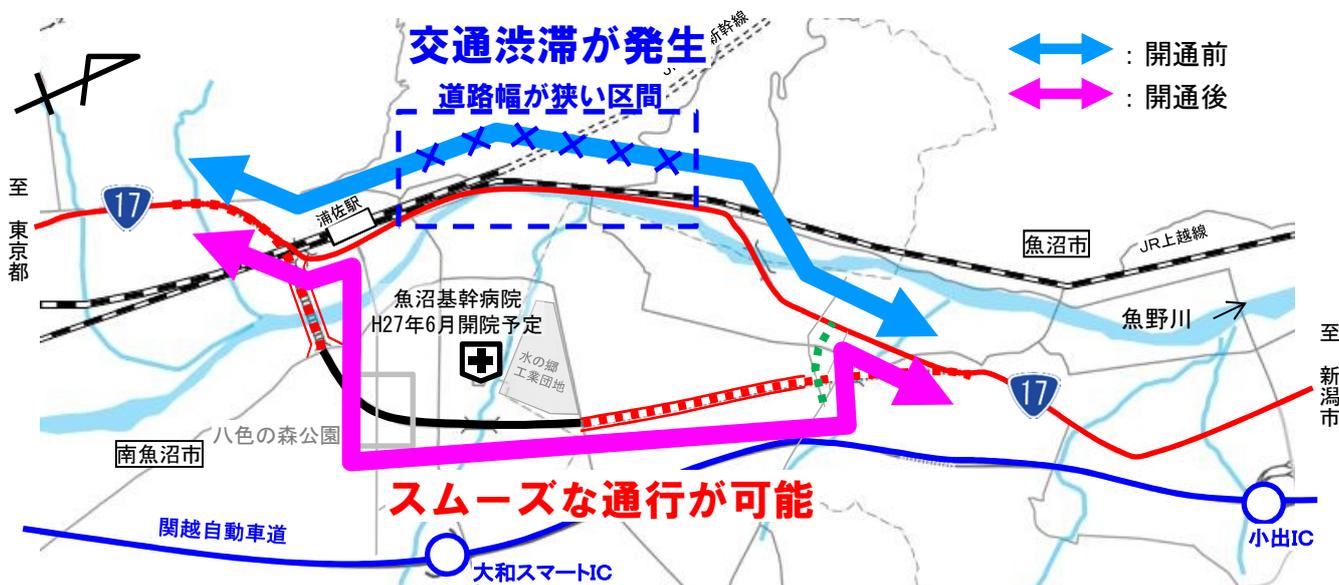


- ・車道まで雪がはみ出し、通行に障害
- ・除雪作業の片側通行規制による交通渋滞が発生

現国道17号の渋滞状況



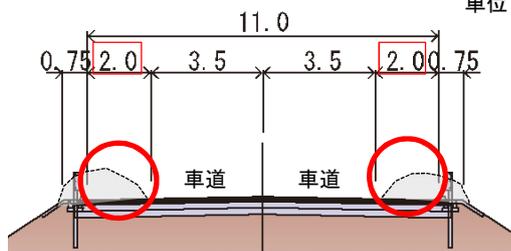
除雪作業時の片側通行規制



開通後(浦佐バイパス利用)

道路横断面図

単位：m



- ・道路幅が広いので、路肩に雪をためることが可能
- ・冬期も車道幅を確保しスムーズに通行

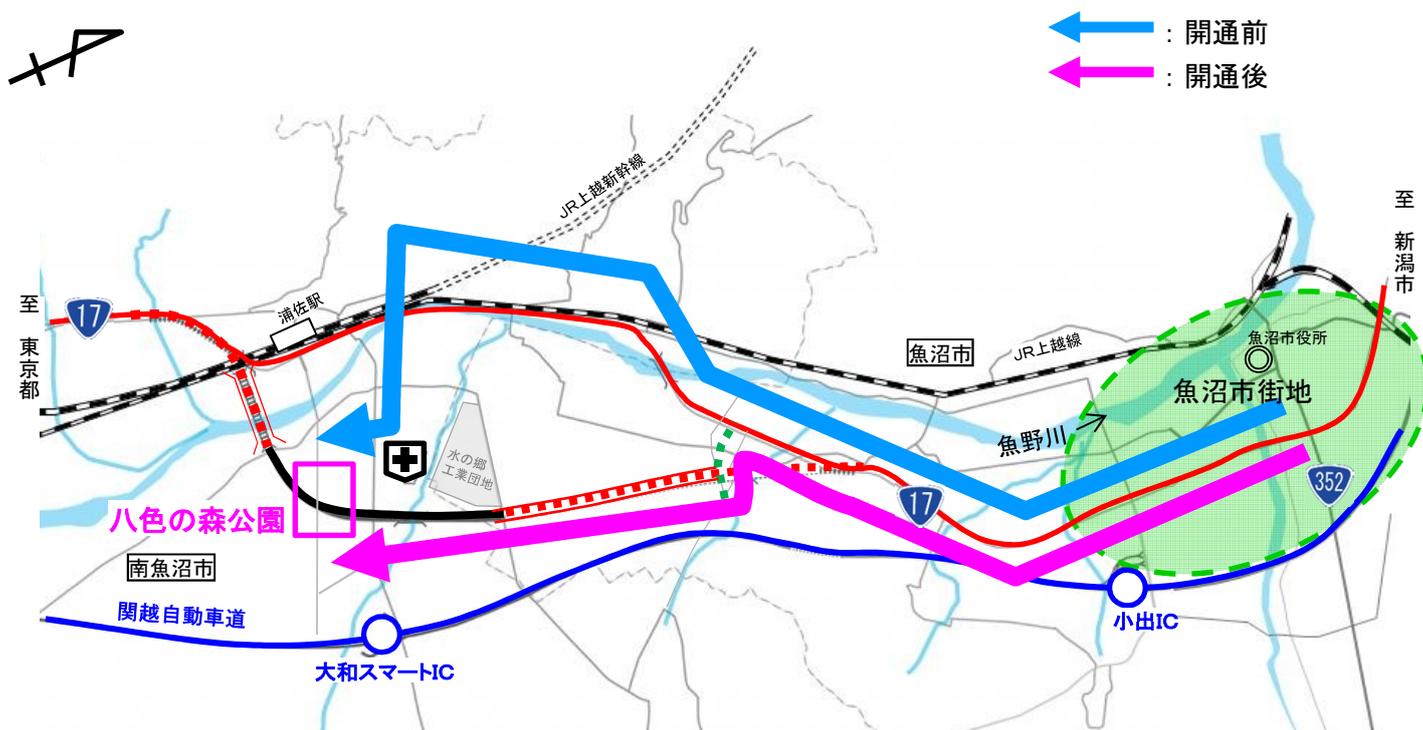
雪をためるスペース (イメージ)



今回の開通による主な整備効果

効果3 「八色の森公園」がより利用しやすくなります

- ◆ 浦佐バイパス沿線に位置する「八色の森公園」は、美術館等をはじめとした施設が好評で、市民の憩いの場として年々利用者が増加しています。
- ◆ 今回の開通により、**魚沼市方面からの連絡性が向上し、さらに利用しやすくなります。**

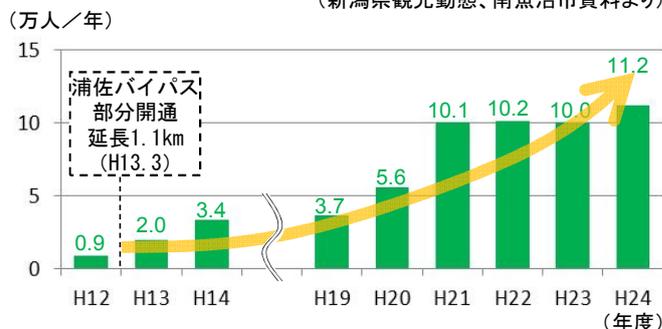


八色の森公園



【八色の森公園利用者の推移】

(新潟県観光動態、南魚沼市資料より)



- ・ H10年度に「八色の森公園」オープン
- ・ 美術館などが好評であり、市民の憩いの場として年々利用者が増加傾向。
- ・ 今回のバイパス延伸で**魚沼市街地方面からの連絡性が向上し、更に利用しやすい施設に。**